

つながい

東金市立北中学校

第3学年だより

令和7年6月2日 第3号

文責：白井 嶺雄



5月14日（水）、3年生にとって学校生活最後の体育祭が開催されました。決して諦めず、友人を思いやり、学年を越えてまでも声を掛け合う姿。どこを見ても3年生の本気の姿がありました。下級生を引っ張り・巻き込んで盛り上げた、最上級生としての姿を見せた体育祭でした！

3年2組 実行委員長 栗飯原 海紗

今年の体育祭を通して仲間と団結することの大切さを学びました。練習初日は、不安な気持ちでしたが、声をかけ合いながら雰囲気を作ることで、全員の意識が高まったと思います。体育祭当日には、全員が本気で競技に臨み、最高の体育祭になりました。今後の学校生活でも、この経験を生かし、みんなと協力し合い、様々なことに取り組んでいきたいです。

3年1組 副実行委員長 都築 怜雅

体育祭では、副実行委員長・ダンス係として多くの困難に直面しましたが、仲間と力を合わせ、どんなに難しい問題も乗り越えることができました。リーダーとして悩み、迷いながらも前に進んだ体育祭の期間は、忘れられない大切な時間となりました。仲間と流した汗や涙、すべてが心に深く刻まれています。また、体育祭で「挑戦し続けることの価値」を学びました。どんな状況になっても諦めずに努力し続けることで、少しずつでも必ず前に進むことができると思いました。一つの目標に向かって全力で取り組み、やり遂げた時の達成感や感動は、言葉で表せないほど大きなものでした。今年の体育祭での経験は、僕の宝物です。支えてくれた全ての仲間と先生方に、心からの感謝を伝えたいです。

3年1組 実行委員 佐藤 春真

実行委員を務めて感じたことは、種目を考えたり、全員リレーの走順を決めたりすることの難しさです。また、赤組リーダーとして、盛り上げることなど大変なことが多く、体育祭をやりきれぬのか不安でした。しかし、みんなが真剣に、助け合いながら協力してやっていくうちにクラスが一つになっていくのを感じました。短い練習期間、不安やプレッシャーが多い中、みんなが一生懸命取り組んでいて、体育祭が終わった時には、達成感がすごく、みんなと行事をやりきる喜びを味わうことができました。これから先、どんなことにも仲間と協力し助け合いながら頑張っていきたいと思う体育祭になりました。

3年1組 実行委員 三田 真凜

実行委員を務めて感じたのは、物事を決めたり、みんなの思いを引き出したりすることの難しさです。話し合いでは意見がまとまらず、不安になることも多く、練習期間が短いこともあり、焦ったりプレッシャーを感じたりすることがありました。しかし、練習が始まるとみんなが真剣な表情で取り組み、少しずつクラスがまとまっていきました。当日は、みんなが自分の役割を果たし、団結の力のすごさを実感しました。大変なことも多かったですが、だからこそ、終わった後の達成感は大きく、仲間と一つの行事を作り上げる喜びを知ることができました。どんな場面でも仲間と共に体育祭を作り上げた喜びを忘れずにいたいです。

3年1組 実行委員 水崎 美優

私は今年初めて、実行委員として体育祭に取り組み、全体の前に立つ責任と大変さを知ることができました。副団長として、団長のサポートができるよう、周りを見て動き、仕事に真剣に取り組むことができました。クラス全体が一つ一つの行動を意識し、協力してこの体育祭に挑んでくれたので、とても助かりました。そのおかげで、私自身、実行委員として、3年生として、全力で楽しむことができました。その経験ができたことがとてもうれしかったです。ありがとうございました。

3年2組 実行委員 石井 晃来

昨年に引き続き、今年度も実行委員を務めました。今年は特に、団長としての立場もあり、白組全体をまとめて勝利したいという気持ちとプレッシャーがありました。しかし、練習を重ねるうちに、勝利にこだわるよりも、今ここに一緒にいる仲間たちと最高の時間を過ごしたい、そのために自分にできることは何でもやろう、と考えが変わっていきました。そんな気持ちにさせてくれた北中のみんなに感謝したいです。最高の体育祭だったよ……、ありがとう！

3年2組 実行委員 山川 茉希

私は、実行委員を務める上で、自分の中で「中学校生活最後の体育祭だから、中心となって全力で盛り上げ、最高の思い出にする」という目標を立てました。毎時間の練習に一生懸命取り組み、練習でも本番でも全力を尽くしました。全力でやったからこそ、本番で悔しい思いもたくさんしました。しかし、クラスみんな、全校生徒で本気で競い合った体育祭は、今までの体育祭の中で一番の思い出になりました。ありがとうございました。

3年2組 実行委員 秋元 琉音

僕は、実行委員として、係ごとの仕事がスムーズに進むように全体の進行を確認したり、クラスや全体に声掛けをしたりすることを意識しました。最初はあまり練習に集中できていない人もいましたが、話し合いを重ねる中で少しずつ雰囲気がよくなっていき、当日はみんな協力して最後まで全力で取り組むことができました。今回の体育祭で、みんなの先頭に立って動くことの責任や、どうしたら周りが動きやすくなるかを考える力が身に付いたと感じることができました。